

平成 24 年度 決算に係る

定期監査
調書
決算審査

平成 25 年 8月

文化観光局交流推進課

目	次
1 前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3 組織及び業務調べ	1頁
4 職員の定員、現員調べ	1頁
5 役付職員の調べ	1頁
6 主な事業に関する調べ	2頁
7 決算調書（総括表）	8頁
8 事業別実施状況調べ	9頁
9 予備費の充用調べ	10頁
10 繰越関係調べ	10頁
11 収入証紙取扱額調べ	11頁
12 収入事務処理状況調べ	11頁
(1) 分担金及び負担金	
(2) 使用料	
(3) 手数料	12頁
(4) 財産収入	
(5) 寄付金	
(6) 諸収入	13頁
(7) 現金の取扱状況	
13 税外収入未済額調べ	13頁
14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ	13頁
15 税外収入不納欠損額調べ	13頁
16 債務負担行為の状況調べ	14頁
17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	15頁
(1) 負担金	
(2) 補助金	16頁
(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	17頁
(3) 交付金	17頁
(4) 委託料	18頁
(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	21頁
18 工事請負費調べ	22頁
18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	22頁
19 財産に関する調べ	22頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の受払状況	
(3) 基金	23頁
(4) 債権	
20 財産の貸付及び使用許可調べ	23頁
21 借受不動産明細調べ	23頁
22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	23頁
23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	23頁
24 寄附物件の受納状況調べ	23頁
25 備品の処分状況調べ	23頁
26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	23頁
27 貸付金等状況調べ	23頁
○ 意見、要望等	24頁

- 1 前年度指摘事項等に対する措置等 該当なし
- 2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし
- 3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
交流推進課	韓国交流担当	(1) 国際交流の推進に関すること
	東アジア交流担当	(2) 国内交流の推進に関すること
	ロシア交流担当	(3) 外国青年の招致に関すること
	交流支援担当	(4) 旅券の発給に関すること
	旅券担当	

4 職員の定員、現員調べ

区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	25.4.1 現在	24.4.1 現在	
定員	16	16					16	16	
現員	(1) 17	() 16	()	()	()	()	(1) 17	() 16	休職1
過不足(△)	1	0					1	1	
臨時職員	0	0					0	0	
非常勤職員	12	12					12	12	国際交流員12

5 役付職員の調べ

(平成25年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
課長	門脇 誠司	年 2 月 1	
課長補佐	高務 裕子	1 4	
課長補佐	山下 大治	1 7	

6 主な事業に関する調べ

事 業 名	概 要
第17回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット開催事業	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 本県の友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県及び鳥取県の首長が一堂に会し、各地域の共同発展、繁栄を議論するため「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」を鳥取県において開催した。</p>
決算額 (財源内訳) 一般財源 26,906千円	<p>(イ) 事業の実施状況 (1) 時 期 平成24年4月4日（水） (2) 場 所 鳥取県鳥取市（ダイキンアレス青谷） (3) 出席者 江原道 崔文洵（チェ・ムンスン）知事 吉林省 王儒林（ワン・ルーリン）省長 沿海地方 ロス・アレクサンドル・イヴァノヴィチ副知事 中央県 ツェデブルジ・エンフバト知事 鳥取県 平井伸治知事 (4) テーマ 北東アジア地域発展の鍵「環境・観光・経済」 (5) 関連事業（サミット本会議と同時開催） ・北東アジア地方政府環境保護機関実務者協議会（環境立県推進課） ・北東アジア経済協議会（通商物流室） ・北東アジア美術作品展示会（文化政策課） ・北東アジアマスコミ代表者会議（民間：新日本海新聞社） ・北東アジア地域大学教授協議会（民間：鳥取大学（幹事）ほか）</p>
○将来ビジョン I 新時代への扉をひらく (6) 活気あふれる「海外との交流」	<p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 前年度は他地域開催につき特になし。</p>
○政策項目 II 産業未来・雇用創造 ⑤-3 北東アジアゲートウェイの推進	<p>ウ 成 果 (1) 既存路線の維持・発展のほか、海・空・鉄道などの交通網を具体的に進展させていくことで合意した。特に、環日本海定期貨客船航路の継続・発展に合意したことによりバックアップ体制が整い、今後への布石となった。また、ロス副知事からは、ウラジオストク空港と鳥取間の直行便について、専門家が協議する段階に入る旨も言及された。 (2) 積極的な旅行商品造成、情報発信・相互PRを通じて、素材を活かした観光発展を図っていくことに合意した。また、観光と環境を結びつけたエコツーリズムでの周遊に大きな可能性があるとの認識で一致した。 (3) 自然環境に関する問題には国境がなく、砂漠化防止、生物多様性保全、気候変動などの環境課題について連携し共同で取り組んでいくことで合意した。 (4) それぞれの地域の行事を互いに積極的に応援していくほか、多様な分野での交流を進めていくことで合意した。 (5) 次回サミットは、2013年に沿海地方で開催することで合意した。 (6) サミットでの合意事項である交通ネットワークの進展、貿易・投資における協力の推進、観光の発展、各地域の行催事への相互支援については主に以下の具体化を進めた。 ・中国、ロシアとのチャーター便の実現（合計7往復運行） ・鳥取ブランド展の実施（ロシア）、投資貿易博覧会への参加（中国） ・中露国境トライアル輸送の実施 ・旅行商品の造成（韓国、ロシア）、中国人観光客向けカードの導入</p>

事 業 名	概 要
	<ul style="list-style-type: none"> ・国際観光展への出展（ロシア）、観光情報説明会の開催（韓国） ・国際マンガサミットでの各地域のPR（中国、韓国、ロシア、モンゴル） <p>工 課 題</p> <p>引き続き、合意事項の具体化を進めるとともに、領土問題については全体の状況を注視しながら、地域間の絆を深めていく。また、北東アジア地域を基幹としながら、東南アジアなどの成長著しい地域にも経済・観光を中心として取組を広げていく。</p>

事業名	概要
北東アジア多地域連携交流	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 北東アジア地域の多地域間の青少年交流を通して国際感覚の涵養を図るため、環日本海定期貨客船、米子ーソウル便などが「友好を育み、地域をつなぐ」共通の交通・交流基盤であることを広くPRするとともに、青少年スポーツ交流及び海外大学生インターンシップ受入事業を実施した。</p>
① 鳥取県・江原道・沿海地方による青少年交流事業 ② 海外大学生インターンシップ受入事業	<p>(イ) 事業の実施状況 ①鳥取県・江原道・沿海地方による青少年交流事業 ・期 間：平成 24 年 6 月 27 日（水）～29 日（金） ・参加国・人員：鳥取県 15 名 [選手 10・協会・監督等 3、県 2] 沿海地方 20 名 [選手 15・協会会长 1、コーチ 3、行政府 1] 江原道 15 名 [選手 10・監督等 3、道府 2] ・場 所：沿海地方ウラジオストク市 ・内 容：バドミントン交流大会、合同練習、ホームステイ体験等</p> <p>②海外大学生インターンシップ受入事業 ・時 期：平成 24 年 7 月 17 日（火）～8 月 24 日（金） ・対 象：日本語によるコミュニケーション能力を有する大学生 台湾大学生 18 名、韓国（江原道大学生）2 名 ・職場体験受入施設：8 つの県内ホテル・旅館等の宿泊施設 ・内 容：接遇研修、県内観光施設視察、職場体験、成果報告会</p>
決算額 4,450 千円 (財源内訳) 一般財源 4,450 千円	<p>イ 平成 24 年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 海外大学生インターンシップ受入事業については、受入施設側からの要望により、韓国（江原道）の大学を加えて実施した。</p>
○将来ビジョン 1 新時代への扉をひらく (6) 活気あふれる「海外との交流」 ○政策項目 II 産業未来・雇用創造 ⑤-3 北東アジアゲートウェイの推進	<p>ウ 成 果 ①鳥取県・江原道・沿海地方による青少年交流事業 ・従来の 2 地域間交流だけではなく、3 地域連携で次世代を担う青少年の交流事業を実施することで、国際理解、国際交流の促進、さらに交流の懸橋として活躍できる人材育成に繋げることができた。 ・本交流行事の模様は、共同通信が配信し、県内 2 紙が写真付きで「定期貨客船寄港地の 3 地域の交流」として大きく報道した。これにより DBS フェリー航路の意義等について、広く県民に PR することができた。</p> <p>②海外大学生インターンシップ受入事業 ・県内受入施設からも、学生とのコミュニケーションを通じて、スタッフも刺激を受け職場も活気づき、また、外国人の文化や考え方なども知るきっかけになり、外国人観光客受入対応能力の向上になったとして高評価を受けている。 ・海外の学生に日本独自のおもてなしや鳥取県内の観光・祭・食に触れてもらうことで鳥取ファンを増やすことができた。また、その体験をブログやフェイスブック等に掲載してもらうことで、鳥取県の魅力を発信することができた。</p>
工 課 題	<p>①鳥取県・江原道・沿海地方による青少年交流事業 ・複数種目のスポーツ交流を鳥取県において開催したいとの希望が両地域から出されていることから、交流の幅を広げるためにもこの希望に沿った形で実施することが必要である。</p> <p>②海外大学生インターンシップ受入事業 ・より効果的な事業のため、職場体験前の接遇マナー研修を充実させるとともに、幅広い分野の受入施設の掘り起こしが必要である。</p>

事業名	概要
モンゴル中央県 友好交流15周年記念事業 決算額 2,012千円 (財源内訳) 一般財源 2,012千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 モンゴル中央県とは、1997(平成9)年に友好交流の覚書に調印して以来、農業・医療・行政分野における専門家等の派遣・受入を中心に交流を行い、両地域の友好促進に取り組んできた。2012(平成24)年が友好交流15周年となることから、両県の交流の絆を一層深めることを目的に県民がモンゴルの文化を広く親しむ体験型の記念事業を実施した。</p>
○将来ビジョン 1 新時代への扉をひらく (6) 活気あふれる「海外との交流」	<p>(イ) 事業の実施状況 (1) 友好交流15周年記念式典 ○日時：平成24年4月7日(土)午前11時30分～正午 ○場所：とっとり花回廊 フラワードーム ○出席者： ・中央県：エンフバト知事、馬頭琴奏者1名、モンゴル相撲選手2名等 ・鳥取県：鳥取県知事ほか、鳥取県議会伊藤議長、鳥取県モンゴル中央県親善協会河本会長・山本理事他、鳥取県栄養士会鍛治木会長、鳥取環境大学河原副理事長 ○概要等： ・両県知事あいさつ、来賓あいさつ ・中央県名誉章授与(山本理事、鍛治木会長、河原副理事長) ・交流のあゆみパネル・写真展テープカット</p>
○政策項目 II 産業未来・雇用創造 ⑤-3 北東アジアゲートウェイの推進	<p>(2) その他記念行事 ○交流のあゆみパネル・写真展(4月7日～15日) ・概要：フラワードーム内研修室にて、交流の歩みパネル及びモンゴル中央県の写真、馬頭琴や民族衣装など民芸品を展示した。 ○馬頭琴コンサート公演(4月7日午後、3回) ・概要：フラワードーム内にて、馬頭琴奏者による公演を実施した。 ○モンゴル相撲パフォーマンス(4月7日午後、2回) ・概要：フラワードーム内にて、モンゴル相撲選手2名によるパフォーマンスを実施した。</p> <p>(3) 入場者数 約1,000人(4月7日)</p>
	<p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成24年度臨時事業のため特になし。</p> <p>ウ 成果 ・集客力のある観光施設「花回廊」にてイベントを実施したことで、馬頭琴演奏やモンゴル相撲の実演などを通し、多くの県民に対してモンゴル文化を理解していただく機会を提供することができた。 ・2013年(平成25年)のモンゴル中央県設立90周年事業に県としても参加を約束したほか、今後も農業、医療分野などで交流を進めていくことを双方で確認した。 ・これまで中央県との交流に長く尽力していただいた方々に対し、中央県知事自らが名誉章を授与する機会となったことで、両県交流の絆がさらに強固なものとなった。</p> <p>エ 課題 ・これまでの交流の成果を活かすため、引き続き中央県との交流事業を積極的に展開するとともに、両地域の相互理解と交流の輪を広げていくための取組を行っていく必要がある</p>

事業名	概要
<p>ブラジル鳥取県人会 創立60周年記念事業</p> <p>決算額 600千円 (財源内訳)</p> <p>一般財源 600千円</p> <p>○将来ビジョン 1 新時代への扉を ひらく (6) 活気あふれる 「海外との交流」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 ブラジル鳥取県人会は会員数380家族を要し、県人会館を拠点に、定期的なイベントや、日本語講座など各種教養講座を毎日開催する等、活発に活動を行っている。県人会創立60周年の節目にあたって、鳥取県から祝意を表す訪問団を派遣するとともに、今後の県人会活動の発展に資するため、県人会館の一部改修費用の支援を行った。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 記念式典等への訪問団派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期 間 平成24年11月15日(木)～22日(木) ・訪問者 藤井副知事、伊藤県議会議長、横山議員、砂場議員、議会事務局1名 交流推進課2名のほか、米子市長、鳥取市副市長、民間訪問団等も参加 ・場 所 サンパウロ、第二アリアンサ鳥取村 ・行事等 <ul style="list-style-type: none"> ○ブラジル鳥取県人会創立60周年記念式典 ○「サンパウロー鳥取友好の森」記念植樹式典 ○開拓先没者慰靈碑参拝 ○鳥取県派遣経験者との意見交換会 ○第二アリアンサ鳥取村視察・交流 ○在サンパウロ日本国総領事館表敬訪問 等 <p>※参加経費は事務費内で対応</p> <p>(2) ブラジル－鳥取交流センター改修支援補助金 ブラジル－鳥取交流センター改修に係る費用のうち、防火施設(消火栓設置)に係る経費を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助額 600千円 ・事業主体 ブラジル鳥取県人会 <p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成24年度臨時事業のため特になし。</p> <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記念行事に参加することにより、ブラジル鳥取県人会との交流の絆を強化するとともに、県人会員との懇親を深めた。 ・鳥取県への留学、研修経験者が県人会活動に積極的に関わっていることを確認し、今後の県人会活動の中核を担う人材が育ちつつあることを確認した。 <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員の高齢化が進んでおり、世代交代を意識して引き続き若い世代の育成への支援が必要とされている。

事業名	概要
国内交流推進事業（北海道との交流）	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 国内交流を通じて、そのゆかりや歴史を始めとした地域情報を県内外へ発信し、地域の活性化や交流人口の増加を図るため、ゆかりの深い北海道との交流に焦点を当て、米子・札幌間のチャーター便の運行に併せて、鳥取県と北海道で移住史・文化・観光・物産のPRを行った。</p>
決算額 (財源内訳) 一般財源 2,990千円	<p>(イ) 事業の実施状況 (1) 北海道への訪問団派遣（平成24年8月24日（金）～26日（日）） [釧路市] ・鳥取県・北海道との交流展開催（イオン釧路昭和店） 伝統芸能披露（麒麟獅子舞）、北海道移住の歴史展示、鳥取県観光PRコーナー設置等 ・鳥取県ゆかりの方との交流会、麒麟獅子舞奉納（釧路市鳥取神社） [札幌市・三笠市・岩見沢市・新千歳空港] ・鳥取県・北海道との交流展開催（イオンモール札幌発寒・イオン三笠店） 伝統芸能披露（因幡の傘踊り）、まんが王国とっとりPR（バードプリンセスダンス）、北海道移住の歴史展示、鳥取県観光PRコーナー設置等 ・鳥取県ゆかりの方との交流会（岩見沢市内ホテル） ・鳥取県・北海道交流イベント（新千歳空港） 伝統芸能披露（因幡の傘踊り）、まんが王国とっとりPR（バードプリンセスダンス）、観光パンフレット等配付</p> <p>(2) 「鳥取県人の北海道移住」展の開催 ・会期 平成24年8月21日（火）～平成24年9月20日（木） ・会場 鳥取県立公文書館 ・内容 北海道の主要な移住先に関する歴史資料や写真等を元に、鳥取県人の北海道移住の概要、歴史について紹介した。</p>
○将来ビジョン 1 新時代への扉をひらく (6) 活気あふれる「海外との交流」	<p>イ 平成24年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成24年度の新たな取り組みのため特になし。</p> <p>ウ 成果 ・札幌市内・釧路市内のイオン、新千歳空港など集客力のある会場で鳥取県と北海道とのゆかりについて移住の歴史の紹介や伝統芸能等を披露することにより効果的にPRすることができた。 ・北海道で傘踊りや麒麟獅子に取り組む方々をはじめ鳥取県にゆかりのある方々と鳥取県内の傘踊り、麒麟獅子舞保存会の交流の場を設けることにより、今後の交流推進や若い世代への伝承に繋げることができた。</p> <p>エ 課題 ・北海道との交流については、ゆかりの深い鳥取市と連携しながら交流を進めていく必要がある。 ・県内における国内交流は市町村合併等の影響もあり減少傾向にあるが、市町村と連携して積極的に進めていく必要がある。</p>

7 決算調書

一般会計
(総括表)

(単位：円)

区分	科 目	予 算			現 領			決算額の内訳			備考 A-B-C
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰 越 領	予 備 費 支出及び 流用増減	計 A	B	本 庁	出納機関	翌年 度 繰 越 額 C	
歳 出	一般管理費	0	0	0	201, 900	201, 900	201, 900	201, 900	0	0	0
	企画総務費	266, 860, 000	△ 6, 064, 000	0	0	260, 796, 000	237, 848, 789	230, 919, 565	6, 929, 224	0	22, 947, 211
	合 計	266, 860, 000	△ 6, 064, 000	0	201, 900	260, 997, 900	238, 050, 689	231, 121, 465	6, 929, 224	0	22, 947, 211
	総務手数料	26, 530, 000	0	0	0	26, 530, 000	22, 889, 400	22, 889, 400	0	0	3, 640, 600
同 上	維 入	304, 000	0	0	0	304, 000	7, 533, 180	7, 514, 082	19, 098	0	△ 7, 229, 180
	小計	26, 834, 000	0	0	0	26, 834, 000	30, 422, 580	30, 403, 482	19, 098	0	△ 3, 588, 580
財 源 内 訳	一般累費 充 当	240, 026, 000	△ 6, 064, 000	0	201, 900	234, 163, 900	207, 628, 109	200, 717, 983	6, 910, 126	0	26, 535, 791
	合 計	266, 860, 000	△ 6, 064, 000	0	201, 900	260, 997, 900	238, 050, 689	231, 121, 465	6, 929, 224	0	22, 947, 211

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度 繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費) (主) 第17回北東アジア地域国際交流・地域国際交流・協力地方政府サミット開催事業	27,763,000	26,906,035	0	856,965	不要
(主) 北東アジア3地域連携交流事業	6,487,000	4,450,216	0	2,036,784	不要
(主) モンゴル中央県友好交流15周年記念事業	2,505,000	2,012,490	0	492,510	不要
(主) ブラジル鳥取県人会創立60周年記念事業	600,000	600,000	0	0	不要
(主) 国内交流推進事業 (北海道との交流)	3,084,000	2,990,071	0	93,929	不要
韓国交流推進費	6,285,000	5,487,577	0	797,423	鳥取県及び韓国江原道職員の相互派遣や交流協議団等の派遣受入を通じた様々な分野における情報交換や、日韓友好資料館の展示運営に対する支援を行うとともに、国際理解推進に効果がある外国语学習を支援するため、韓国語初級学習者を対象にスピーチ大会を実施し、交流を推進した。
ロシア極東地域交流推進事業	3,773,000	1,785,697	0	1,987,303	沿海地方及びハバロフスク地方との青少年交流事業、両地域での鳥取県PR事業等を実施し、両地域の友好交流関係を深化させた。また、県民に対するロシア紹介事業を実施した。
中国交流推進事業	5,882,000	4,740,261	0	1,141,739	吉林省へ青少年文芸交流団を、河北省へ青少年卓球交流団を派遣し、河北省よりゲートボール団を受け入れた。
モンゴル中央県交流推進事業	2,841,000	2,366,297	0	474,703	モンゴル中央県から農業研修生、行政実務研修生を受け入れるとともに、農業専門家、交流協議団を派遣した。
台湾交流推進事業	4,175,000	3,661,652	0	513,348	台湾台中市との友好促進のため青少年サマースクール団及び交流協議団、芸能交流団を派遣した。
自治体職員協力交流事業	3,437,000	3,189,392	0	247,608	友好提携先との国際協力推進のため、自治体国際化協会の「自治体職員協力交流事業」を活用して中国吉林省の公務員1名を受け入れ、商工分野等の研修を実施した。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度 繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
国際交流員等活用事業	67,814,000	64,316,724	0	3,497,276	国際交流員を JET プログラムにより 5 名、単県で 8 名配置し、交流地域との国際交流事業や国際理解講座等への派遣を実施し、地域の国際化を推進した。
鳥取県国際交流財団助成事業	48,295,000	42,399,277	0	5,895,723	地域における異文化理解と国際感覚の醸成を促進するため、(公財)鳥取県国際交流財団が行う在住外国人支援、異文化理解講座等の開催、国際協力支援等の事業に対して助成を行った。
ブラジル交流促進事業	10,993,000	9,453,220	0	1,539,780	研修員・留学生の受け入れや中堅リーダー・日本語指導員の派遣を実施し、ブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展並びに更なる民間交流を促進した。
交流ネットワーク活用事業	17,002,000	16,000,083	0	1,001,917	自治体国際化協会鳥取県支部に委託し世界とつりファンクラブ会員への情報提供事業等や海外や県外の県人会との連携強化により鳥取の情報発信を図り、また、地方公共団体の海外共同事務所設置費を負担するなどで、効果的な鳥取県の発信をおこなうことにより交流の活性化を図った。
パスポート発給事務費	29,660,000	29,481,607	0	178,393	旅券法に基づき、一般旅券(パスポート)の申請受理、作成及び適正な交付を行った。
国際関係調整費	20,200,000	18,008,190	0	2,191,810	環日本海諸国等への各種訪問団派遣及び各国からの訪問団受入れに機動的に対応し、交流を促進した。
目 計	260,796,000	237,848,789	0	22,947,211	
合 計	260,796,000	237,848,789	0	22,947,211	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ 該当なし

1 1 収入証紙取扱額調べ

(単位：円)

収入科目		件数	単価 (円)	証紙はりつけ額 (円)	備考
目	節				
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	6,096	新規発給 2,000円 記載事項訂正 200円 査証欄増補 500円 渡航先追加 300円	【件数】 新規発給5,971件 記載事項訂正105件 査証欄増補20件 渡航先追加0件
		計(節)	6,096		
本庁執行分計(目)		6,096		11,973,000	
出納機関執行分計(目)				11,973,000	
目計				10,916,400	
合計				22,889,400	
				22,889,400	

1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料

(単位：円)

收 入 科 目			件 数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
目	節	細 節							
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	6,096	11,973,000	11,973,000	0	0	0	旅券法、鳥取県手数料徴収条例
	計 (節)		6,096	11,973,000	11,973,000	0	0	0	
本庁執行分計 (目)			6,096	11,973,000	11,973,000	0	0	0	
出納機関執行分計 (目)				10,916,400	10,916,400	0	0	0	
目 計				22,889,400	22,889,400	0	0	0	
合 計				22,889,400	22,889,400	0	0	0	

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

目 入	收 入 節	科 目 細 節	件数	調定金額	收入済額	不納欠損額	收入未済額	根拠法令名等	備 考
雜 入	海外事務所開設準備積立 金の返還 鳥取県中南米移住販 売代金	1	7,175,000	7,175,000	0	0	0	なし	
	敷金返金	1	3,500	3,500	0	0	0	なし	
	コアリーダー育成プロ グラム担当者会議	2	62,250	62,250	0	0	0	なし	
	非常勤職員雇用保険料	1	44,940	44,940	0	0	0	なし	
	計 (節)	161	7,514,082	7,514,082	0	0	0		
	本庁執行分計 (目)	161	7,514,082	7,514,082	0	0	0		
	出納機関執行分計 (目)	12	19,098	19,098	0	0	0		
	目 計	173	7,533,180	7,533,180	0	0	0		
	合 計	173	7,533,180	7,533,180	0	0	0		

(7) 現金の取扱状況 該当なし

- 13 税外収入未済額調べ 該当なし
- 14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし
- 15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況		当該事業の契約額等	執行(支出)状況			合計 A+B	備考
		議決	期間		限度額	債務負担行為の期間	25年度以降の執行予定額		
バスポート発給業務委託	委託料	H22.3.17	H23 ～H24	60,000,000	83,968,017	0	55,978,689	27,989,328	0
平成23年度第17回北東アジア地方政府サミット開催事業費	委託料	H23.12.16	H24	18,921,000	18,544,465	0	0	18,544,465	0
平成23年度モンゴル中央県友好交流15周年記念事業費	委託料	H23.12.16	H24	1,155,000	897,960	0	0	897,960	0
平成24年度バスポート発給業務委託	委託料	H24.12.18	H25 ～H29	140,000,000	139,516,335	0	0	0	140,000,000
合計				220,076,000	242,926,777	0	55,978,689	47,431,753	140,000,000
									243,410,442
									442

17 負担金、補助金、交付金、委託料支出状況調べ
 (1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支 出 先	負担率	支 出 年月日	支 出 金 額	支 出 の 根拠法令 名等 (規約、要領等を 含む)	備 考
企画総務費	2,035,000	単県	平成24年度JET プログラムに係る会 員費・障害保険・渡航費 用負担金	東京都千代田 区麹町1丁目7 (財)自治体国 際化協会	定額	H24. 5. 10 H24. 10. 24 H24. 10. 24	1,573,640 72,000 25,180	同協会規約	団体割会費 人員割会費
	7,000,000	単県	平成24年度自治体 国際化協会海外事務 所設置費分担金	東京都千代田 区麹町1丁目7 (財)自治体国 際化協会	定額	H24. 12. 21	6,000,000	同協会規約	海外共同事務所設置分
	224,000	単県	2012年度モンゴル農業 中央県職員等の農業書 研修に関する合意書 に基づく生活補助費	個人 (モンゴル農業 研修員)	定額	H24. 09. 04 H24. 10. 01	108,000 90,000 計198,000	2012年度モンゴ ル国中央県職員 等の農業研修に 関する合意書	
	515,000	単県	日中国交正常化40周 年記念日中友好交流 都市中学生卓球交歓 大会開催要項に基づ く参加費用	東京都千代田 区神田錦町1-4 公益社団法人 日本中國友好 協会	定額	H24. 7. 17	410,000	日中国交正常化 40周年記念日中 友好交流都市中 学生卓球交歓大 会開催要項	大会運営費分担金 チ一ム担当通訳経費 北京滞在費
支出額が10万円 未満のもの							4,000		
本庁執行分計							8,282,820		
出納機関執行分計							0		
目 計							8,282,820		
合 計							8,282,820		

(2) 補助金

予算科目（企画総務費）

- ① 国 補 分 該当なし
 ② 単 県 分

(単位：円)

補助金等 の 名 称	交 付 先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月	着 手 年月日	額の確定 年月日	支 出 の 状 況			備考
				交付申請 年月 日	完 了 年月日	検 查 年月日	概 算 精 算 払 の 别	支 出 年月日	金 額	
琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会負担金 (平成16年度) 日韓交流に対する理解を深め、両国の交流の促進を図ることを目的とする。	東伯郡琴浦町 赤崎1140-1 琴浦町日韓友好資料館企画運営委員会		494,867 (補助率：定額) 494,867	—	—	H25.05.14	概算 戻入	H24.05.24 H25.05.21	500,000 △5,133 計 494,867	
				H24.04.17	—	—				
				H24.05.02	H25.03.29	H25.04.23				
ブラジル・鳥取交流センター防火設備改修事業補助金 ブラジルー鳥取交流センター改修に係る費用のうち、防火施設(消火栓設置)に係る経費を支援する	ブラジルサンパウロ市 ブラジル鳥取県人会		2,288,000 (補助率：定額) 600,000	—	H24.9.3	H25.01.10	概算	H24.09.25	600,000	
				H24.8.26	H24.10.25	—				
				H24.8.30	H25.01.08	H25.01.08				
鳥取県国際交流財団事業費補助金 (平成5年度) (財)鳥取県国際交流財団の運営費等を補助し、一層の国際交流の推進を図る	鳥取市湖山町 西4丁目110-5 (公財)鳥取県国際交流財団		46,032,017 (補助率：定額) 42,001,175	—	—	H25.05.10	概算 概算 概算 概算 戻入	H24.05.29 H24.07.19 H24.10.18 H25.02.19 H25.05.17	11,472,000 12,262,000 13,536,000 6,676,000 △1,944,825 42,001,175	
				H24.04.25 H25.01.21	—	—				
				H24.05.14 H25.02.05	H25.04.19	H25.05.01				
青少年国際協力支援事業補助金 (平成8年度) 本県青少年の国際理解と健全育成を図るために、県内国際交流団体が行う事業に対して助成を行う	鳥取市用瀬町 別府172-1 青年海外協力隊鳥取県OV会		884,831 (補助率：定額) 503,724	—	—	H25.05.14	概算 戻入	H24.10.03 H25.05.24	720,000 △216,276 計503,724	
				H24.06.28	—	—				
				H24.07.26	H25.04.09	H25.05.02				
鳥取県海外県人会支援事業費補助金 (平成3年度) 在外県人会の活動に対し助成する	ブラジルサンパウロ市 外 ブラジル鳥取県人会 外2件		13,270,076 (補助率：定額) 1,400,000	—	—	H25.05.29外	概算 概算	H24.09.12 H24.10.12	400,000 1,000,000	
				H24.06.29外	H25.3.31	—				
				H24.07.26外	H25.04.07外	H25.05.21外				

補助金等 の名稱	交付先 間接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
			交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
本庁執行分計								44,999,766	
出納機関執行分計								0	
単県分計								44,999,766	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。								

(2-2) 補助金(他課から予算の充当替えを受けて執行したもの) 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	契約年月日 契約額			支 出 年 月 日	支 出 年 月 日	金 額		
				変更	契約(最終) (契約年月日) 契約額							
企画総務費	単県	第17回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットに係る同時通訳・翻訳等業務委託料	(株)インターブループラザ	9,799,000	(H24.03.15) 9,422,485	H24.03.15 ～ H24.04.13	H24.02.03 (解除)	H24.05.02	精	H24.06.06	9,422,485	
企画総務費	単県	(有)あづぶるはうす	第17回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット委託運営料	9,122,000	(H24.03.14) 9,121,980	H24.03.14 ～ H24.05.31	H24.03.07 (解除)	H24.06.29	精	H24.07.25	9,121,980	

(単位：円)

予算科目 (目)	委託料の名称 国補 単県 の別	委託契約の 相手方	当初契約				入札等 年月日 (契約年月日 契約額 付等年月日)	完了年月日 支出年月日	支出の状況			備考
			予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間 (最終)	契約形態			支出区分	支出年月日	金額	
			変更契約	(契約年月日) 契約額 (限度額)	契約期間 (最終)	契約形態			支出区分	支出年月日	金額	
企画総務費	単県	平成24年度鳥取県江原道職員相互派遣研修生受入業務委託料	(公財)鳥取県国際交流財団	3,020,000 2,891,000 (限度額)	H24.04.01 ~ H25.03.31	省略 (免除)	H25.03.31	H24.04.20 概 概 概 概 精	H24.07.02 H24.10.01 H24.01.11 H25.05.17	638,200 598,200 720,100 △406,550 計2,484,450	934,500 638,200 598,200 720,100 △406,550 計2,484,450	国際交流事業の委託先として最も適切なため
企画総務費	単県	「話してみよう韓国語」第8回鳥取県大会運営業務委託料	(公財)鳥取県国際交流財団	861,000 861,000 (限度額)	H24.06.28 ~ H24.12.23	H24.06.28 (免除)	H24.12.23	H24.07.20 概 精	H25.02.28	△2,555 計858,445	861,000 △2,555 計858,445	国際交流事業の委託先として最も適切なため
企画総務費	単県	モンゴル友好交流15周年記念事業パネル作成委託	(株)シセイ堂 デザイン	315,000 278,250 H24.04.05	H24.01.19 ~ H24.04.05	H24.01.18 (免除)	H24.04.05 精	H24.04.13	278,250	新規		
企画総務費	単県	鳥取県・モンゴル中央県友好交流15周年記念事業委託	(株)オーガナ イズ	876,750 471,450 H24.04.20	H24.03.17 ~ H24.04.20	H24.03.12 (免除)	H24.04.20 精	H24.05.11	619,710	新規		
企画総務費	単県	平成24年度自治体職員協力交流研修員委託料	(公財)鳥取県国際交流財団	3,187,000 3,187,000 (限度額)	H24.04.01 ~ H25.03.31	省略 (免除)	H25.03.31	H24.04.27 概 概 概 精	H24.07.02 H24.10.01 H25.01.07 H25.05.10	980,400 922,460 556,200 415,940 △275,162 計2,599,838	国際交流事業の委託先として最も適切なため	

(単位：円)

予算科目 (目)	委託料の名称 国補 単県 の別	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約年月日) 契約額 期間 (最終)	完了 年月日 (契約年月日) 契約額 期間 (最終)	支出の状況			備考
			予定価格	(契約年月日) 契約額 期間 (最終)			支出 年月日	支 出 年月日	金 額	
			変更 契約 (契約年月日) 契約額 期間 (最終)	H24. 04. 01 6, 113, 000 (限度額)			H25. 03. 31 ~	H24. 05. 16 2, 197, 840 1, 176, 580 1, 227, 090 1, 511, 490 $\triangle 876, 842$	H24. 05. 16 2, 197, 840 1, 176, 580 1, 227, 090 1, 511, 490 $\triangle 876, 842$	
企画総務費	単県	平成24度ブラジル 交流促進事業委託	(公財)鳥取県 国際交流財団	6, 113, 000	H24. 04. 01 6, 113, 000 (限度額)	H24. 04. 01 ~	H25. 03. 31 (省略) (免除)	H24. 07. 02 H24. 09. 28 H25. 01. 08 H25. 05. 17	H24. 07. 02 1, 176, 580 1, 227, 090 1, 511, 490 $\triangle 876, 842$	国際交流事 業の委託先 として最も 適切なため
企画総務費	単県	平成24年度とつと りふるさと大使制度 の運用等に係る 委託料	(財)自治体国 際化協会鳥取 県支部	1, 000, 000	(H24. 04. 01) 1, 000, 000 (限度額)	H24. 04. 01 ~	H25. 03. 31 (省略) (免除)	H24. 07. 11 H24. 10. 11 H25. 01. 16 H25. 05. 07	H25. 00. 00 250, 000 250, 000 250, 000 $\triangle 292, 750$	国際交流事 業の委託先 として最も 適当なため
企画総務費	単県	北海道との交流事 業イベント業務委 託(イオン発寒・ 三笠)	(株)北日本広 告社	420, 000	(H24. 08. 10) 308, 595 (H24. 08. 23) 372, 645	H24. 08. 10 ~	H24. 08. 09 (免除)	H24. 09. 07 計 707, 250	250, 000 250, 000 250, 000 $\triangle 292, 750$	国際交流事 業の委託先 として最も 適当なため
企画総務費	単県	鳥取県旅券発給業 務委託料	マンパワー・ ジャパン(株)		(H25. 03. 28) 139, 516, 335 (H30. 03. 31)	H25. 04. 01 ~	H24. 08. 25 H24. 08. 25 H24. 08. 25			プロボーザル

(単位：円)

(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の適正替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

- ア 土地 該当なし
- イ 建物 該当なし
- ウ 山林 該当なし
- エ 不動産売却等 該当なし
- オ 財産の交換 該当なし
- カ 動産 該当なし
- キ 物権 該当なし
- ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし
- ケ 有価証券 該当なし
- コ 出資による権利

(平成25年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出捐金	500,320,000円	—	—	500,320,000円	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	
	10,000,000円	—	10,000,000	0円	社団法人 中央農業拓殖基金協会	解散により 精算
	150,000,000円	—	—	150,000,000円	公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団	
	10,000,000円	—	—	10,000,000円	一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団	
合計	670,320,000円	—	10,000,000	660,320,000円		

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成25年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円 90	円 7,730	円 7,820	円 0	
合計	円 90	円 7,730	円 7,820	円 0	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成25年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
28枚	150枚	92枚 173,370円	86枚

(3) 基 金 該当なし

(4) 債 権

(平成25年3月31日現在)

債権の名称	前 年 度 末		本 年 度 中				本 年 度 末		備 考
			増		減				
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	
入居敷金	円 1,036,000	12	円 282,000	3	円 120,000	1	円 1,198,000	14	国際交流員 宿舎入居敷 金
合 計	円 1,036,000	12	円 282,000	3	円 120,000	1	円 1,198,000	14	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ 該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)

特になし